

第 53 回徳島透析療法研究会 プログラム・抄録集

日時 2023 年 12 月 3 日（日）

会場 四国大学 共通講義棟 1 階

共催 徳島透析医会

ご挨拶

徳島透析療法研究会会長 橋本寛文
(吉野川医療センター)

初冬のみぎり、皆様方にはますますご清祥でご活躍のことと存じます。本年の本研究会は他学会との兼ね合いで12月の開催になりました。年末の繁忙の時期に恐縮です。本年は四国透析療法研究会も当地で開催されたこともあり、各業種ともに準備等で忙しかったであろうことが推察されます。また、新型コロナウイルス感染症が5類になった今も、その対応に苦慮されていることだとお察し申し上げます。しかしながら、こういう学術集会在対面形式で開催できるようになりましたことに喜びを感じているところです。

さて、今回は特別講演には徳島大学形成外科教授の橋本一郎先生に「透析患者の包括的高度慢性下肢虚血 CLTI (chronic limb threatening ischemia) に関連したフットケアとその注意点」、と題し、ランチョンセミナー①には広島大学腎臓内科教授の正木崇生先生に「CKDの貧血管理」、②東京女子医科大学附属足立医療センター腎臓内科教授の小川哲也先生に「血管石灰化の治療戦略と新たな関連因子」、と題し、スイーツセミナーには①兵庫医科大学腎臓内科教授の倉賀野隆裕先生に「適正な腎性貧血治療を再考する」、②東京女子医科大学血液浄化療法科教授の土谷健先生に「CKDの新たな治療戦略～ケレンディアの有用性～」と題しまして計5名の先生方をお招きし、透析領域のトピックスに関してご講演していただくことになっております。明日からの診療や看護にお役立ていただければと考えております。

次に、2024年春には診療報酬改定があります。最近では毎回透析療法に関しては厳しい結果となっており、施設の運営もますます厳しくなっているところです。しかし、我々は患者様により良い医療や看護を継続して提供してゆくことに変わりはありません。本研究会における皆様方の交流を通じて、スタッフ同志が顔の見える関係を構築していただく場になりますことを切望しております。

最後になりますが、本日は活発な熱いご討論やご意見をお願いしまして、簡単ですが私の挨拶とさせていただきます。

徳島透析療法研究会役員

顧問	水口 潤	(川島病院)
顧問	脇野 修	(徳島大学)
会長	橋本 寛文	(吉野川医療センター)
幹事	岡田 一義	(川島病院)
	須藤 泰史	(つるぎ町立半田病院)
	田代 学	(川島病院)
	濱尾 巧	(亀井病院)
	林 秀樹	(吉野川医療センター)
	松浦 元一	(徳島赤十字病院)
	山口 邦久	(徳島大学)
	井崎 博文	(徳島県立中央病院)
	中西 良一	(徳島県立中央病院)
監事	稲井 徹	(徳島県立中央病院)
	山本 修三	(たまき青空病院)

日程表

第1会場		第2会場	
9:50	開会の辞		
10:00	一般演題 O-01～O-05 座長：井上 朋子（川島会 川島病院）	一般演題 O-11～O-17 座長：桑村 富久枝（徳島赤十字病院） 座長：三原 裕子（吉野川医療センター）	10:00
10:50	一般演題 O-06～O-10 座長：梯 洋介（吉野川医療センター）		11:10
11:40			
11:50	LS-1：鳥居薬品株式会社 司会：須藤 泰史（つるぎ町立半田病院） 演者：正木 崇生（広島大学）	LS-2：株式会社三和化学研究所 司会：濱尾 巧（尽心会 亀井病院） 演者：小川 哲也（東京女子医科大学）	11:50
12:50			12:50
12:55	特別講演 司会：橋本 寛文（吉野川医療センター） 演者：橋本 一郎（徳島大学）		
13:55			
14:00	総会		
	徳島透析医会 総会		
14:20	スイーツセミナー：バイエル薬品株式会社 司会：水口 潤（川島会 川島病院） 演者：倉賀野 隆裕（兵庫医科大学） 演者：土谷 健（東京女子医科大学）	一般演題 O-18～O-22 座長：中島 英（吉野川医療センター）	14:20
15:40			15:10
15:45	閉会の辞		

会場付近の案内図 共通講義棟 1階



17 共通講義棟 28 東学生駐車場 30 多目的広場

お知らせとお願い

参加される方へ

1. 受付は会場前にて 9:00 より開始いたします。
2. 受付の際、参加費 1,000 円を支払って、参加証（領収書を兼ねる）を受け取り、所属・氏名をご記入ください。
3. 会場でのご発言は、マイクを使用し所属・氏名を最初にお話してください。
4. 場内は禁煙です。
5. 「日本透析医学会専門医」の単位取得について
第 53 回徳島透析療法研究会に参加されますと、日本透析医学会の専門医制度により定められた 3 単位を取得できます。単位取得のための参加証は参加受付にてネームカードを確認の上お渡しします。
6. 日本腎不全看護学会「透析療法指導看護師認定試験」受講資格ポイント取得について
第 53 回徳島透析療法研究会に参加されますと、日本腎不全看護学会「透析療法指導看護師認定試験」受講資格ポイント（地方）を取得することができます。

座長の方へ

1. 開始の 10 分前には次座長席に、ご着席ください。
2. 一般演題発表時間および討論時間の厳守をお願いいたします。

発表者の方へ

1. 一般演題の発表時間は、7分です。時間厳守でお願いいたします。
2. 討論時間は、3分となっております。
3. 発表はすべてコンピュータープレゼンテーションで行います。
演者の方はカーソルまたはリターンキー・マウスのどちらかを使用し、ご自身でスライド画面を進めて発表していただきます。
4. 当日の発表時に利益相反についての情報開示をお願いいたします。発表の最初か最後に利益相反自己申告に関するスライドを加えてください。
5. 重要：発表データの登録受付は9:00より行います。発表用のPower point ファイルは、USBフラッシュメモリーまたはCD-Rに保存して、発表セッション開始時間の30分前までに発表データ受付をお願いいたします。

当日、用意いたしますPCは、

Windows OS : Windows 10 Pro

Power Point : Power point 2019 です。

ファイルは20MBまでとしてください。容量に制限があります。

上記のPC環境以外で作成されたファイルでは正常に動作するとは限りません。

事務局では動作確認のみ行い、変更作業などは一切行いませんのでご了承ください。

役員の方へ

役員会開催のご案内

研究会当日、役員会を下記のとおり開催します。
役員の方はご出席をお願いいたします。

記

日 時：令和5年12月3日（日）9:20～9:35 予定
場 所：四国大学 共通講義棟 2階
備 考：役員の方は、9:10までにお集まりください。

以上

第 53 回徳島透析療法研究会 プログラム

第 1 会場

9 : 50 ~ 10 : 00 開会の辞

10 : 00 ~ 10 : 50 一般演題 0-01 ~ 0-05

座長 : 井上 朋子 (社会医療法人川島会 川島病院)

10 : 50 ~ 11 : 40 一般演題 0-06 ~ 0-10

座長 : 梯 洋介 (JA 徳島厚生連 吉野川医療センター)

11 : 50 ~ 12 : 50 ランチョンセミナー 1 共催 鳥居薬品株式会社

「CKD の貧血管理」

司会 : 須藤 泰史 (つるぎ町立半田病院)

演者 : 正木 崇生 (広島大学病院 腎臓内科)

12 : 55 ~ 13 : 55 特別講演

「透析患者の包括的高度慢性下肢虚血 CLTI (chronic limb threatening ischemia) に関連したフットケアとその注意点」

司会 : 橋本 寛文 (JA 徳島厚生連 吉野川医療センター)

演者 : 橋本 一郎 (徳島大学大学院 形成外科学分野)

14 : 00 ~ 14 : 15 総会

議長 : 橋本 寛文 (JA 徳島厚生連 吉野川医療センター)

報告 : 林 秀樹 (JA 徳島厚生連 吉野川医療センター)

14 : 15 ~ 14 : 20 徳島透析医会 総会

議長 : 水口 潤 (社会医療法人川島会 川島病院)

14 : 20 ~ 15 : 40 スイーツセミナー 共催 バイエル薬品株式会社

司会 : 水口 潤 (社会医療法人川島会 川島病院)

「適正な腎性貧血治療を再考する」

演者 : 倉賀野 隆裕 (兵庫医科大学 腎・透析内科)

「CKD の新たな治療戦略～ケレンディアの有用性～」

演者 : 土谷 健 (東京女子医科大学 血液浄化療法科)

15 : 40 ~ 15 : 45 閉会の辞

第2会場

10：00～11：10 一般演題 0-11～0-17

座長：桑村 富久枝（徳島赤十字病院）

座長：三原 裕子（JA 徳島厚生連 吉野川医療センター）

11：50～12：50 ランチョンセミナー2 共催 株式会社三和化学研究所

「血管石灰化の治療戦略と新たな関連因子」

司会：濱尾 巧（医療法人仁心会 亀井病院）

演者：小川 哲也（東京女子医科大学附属足立医療センター）

14：20～15：10 一般演題 0-18～0-22

座長：中島 英（JA 徳島厚生連 吉野川医療センター）

一般演題

第1会場

10:00～10:50 一般演題 0-01～0-05

座長：井上 朋子（社会医療法人川島会 川島病院）

0-01 腸腰筋膿瘍・肺膿瘍に対し、長期抗菌薬治療を行い、救命し得た1例

亀井病院 泌尿器科

○中達 弘能（なかつじ ひろよし） 榊 学 村上 佳秀 濱尾 巧

0-02 HIF-PH阻害薬の切り替えが奏功した維持血液透析患者の2例

つるぎ町立半田病院 診療支援部 薬剤科¹⁾ 泌尿器科²⁾

○阿部 明日香¹⁾（あべ あすか） 須藤 泰史²⁾

0-03 ウパシカルセトナトリウムの投与経験

JA 徳島厚生連吉野川医療センター泌尿器科

○沖成 千尋（おきなり ちひろ）、矢野 哲弘、尾崎 啓介、中島 英、林 秀樹、
橋本 寛文

0-04 皮膚虚血・潰瘍病変患者における血中亜鉛濃度の意義

徳島大学 腎臓内科¹⁾、形成外科²⁾

○脇野 修（わきの しゅう）¹⁾、柴田 恵理子¹⁾、長谷川 一宏¹⁾、田蒔 昌憲¹⁾、
湊 将典¹⁾、稲垣 太造¹⁾、宮上 慎司¹⁾、多田 美穂¹⁾、橋本 一郎²⁾

0-05 高アンモニア血症治療に苦慮した新規成人発症 OTC 欠損症の1例

徳島大学病院腎臓内科

○田蒔 昌憲（たまき まさのり）、山口 純代、宮上 慎司、清水 郁子、湊 将典、
上田 紗代、柴田 恵理子、長谷川 一宏、脇野 修

10:50～11:40 一般演題 0-06～0-10

座長：梯 洋介（JA 徳島厚生連 吉野川医療センター）

0-06 当院での原水の管理方法

社会医療法人川島会川島病院

○那佐出 朋代（なさで ともよ）、平岡 大知、福留 悠樹、道脇 宏行、岡田 一義

0-07 腎センターにおける血液飛散と清浄度の実態調査

JA 徳島厚生連阿南医療センター 臨床工学科¹⁾ 泌尿器科²⁾

○近藤 寛基 (こんどう ひろき)¹⁾ 真野 一穂¹⁾ 西崎 力斗¹⁾ 池内 琢真¹⁾
前田 修歩¹⁾ 谷 啓史¹⁾ 長地 佑太¹⁾ 川原 経男¹⁾ 小居 浩之²⁾ 田上 隆一²⁾
井上 善雄²⁾ 玉置 俊晃²⁾

0-08 当院を襲ったランサムウェア被害～腎センターでの経験～

つるぎ町立半田病院 診療支援部 臨床工学科¹⁾ 泌尿器科²⁾

○割石 大介¹⁾ (わりいし だいすけ) 佐藤 祐樹¹⁾ 新居 慎也¹⁾ 庄司 良子¹⁾
須藤 泰史²⁾

0-09 当院における腹水濾過濃縮再静注法

医療法人尽心会 亀井病院 臨床工学部¹⁾、診療部²⁾

○奈良井 菜月(ならい なつき)¹⁾、白倉 誠也¹⁾、後藤 知宏¹⁾、榊 学²⁾、
中達 弘能²⁾、濱尾 巧²⁾

0-10 VA 作成困難な患者におけるシングルニードル穿刺の有効性

JA 徳島厚生連吉野川医療センター 腎センター

○工藤 優李 (くどう ゆうり)、友竹 永美理、岡田 享大、阿部 太志、森岡 弘匡、
大西 章太、山田 向志、原 拓也、山本 雅之、梯 洋介、林 秀樹、橋本 寛文

第2会場

10:00～11:10 一般演題 0-11～0-17

座長：桑村 富久枝（徳島赤十字病院）

座長：三原 裕子（JA 徳島厚生連 吉野川医療センター）

0-11 透析室とケアマネジャーの連携について

脇町川島クリニック

○上岡 理枝子（うえおか りえこ） 佐々木 美和 加藤 美佳 三宅 直美
深田 義夫

0-12 PD 看護外来における患者の自己管理の現状

JA 徳島厚生連 吉野川医療センター

○鳥田 佐知（とりた さち） 川原 摩耶 三原 裕子 林 秀樹 橋本 寛文

0-13 透析室看護師におけるアクセス管理について

社会医療法人川島会川島病院

○植田 彩生（うえた さき）、藤井 功、北渕 梓、池尻 真理子、高島 睦美、
森川 嘉子、大下 美和、田代 学、水口 潤

0-14 慢性血液透析患者における透析中の運動療法による効果の実態調査

吉野川医療センター 腎センター

○矢武 恵華（やたけ けいか）、佐藤 理恵、三原 裕子、大西 須真子、林 秀樹、
橋本 寛文

0-15 壮年期腹膜透析患者のセルフケア行動獲得に向けての援助

～SCAQ 質問紙を使用して～

JA 徳島厚生連阿南医療センター 腎センター 看護師

○大西 由里子（おおにし ゆりこ） 松下 紗己 高橋 真由美 小林 真希
中野 敦子 小居 浩之

0-16 透析患者の要介護度の上昇と高齢化にどう立ち向かうべきか

亀井病院 看護部

○太田 詩菜（おおた しいな）、奥藤 貴美、岡田 美千子

0-17 新人看護師が「透析の開始と継続に関する意思決定プロセスについての提言」の重要性を学んだ一例

亀井病院 看護部¹⁾、診療部²⁾

○泉 花凜（いずみ かりん）¹⁾、川村 真紀¹⁾、三原 朋子¹⁾、田村 花捺¹⁾、
林 えりか¹⁾、井内 裕子¹⁾、榊 学²⁾、中達 弘能²⁾、濱尾 巧²⁾

14:20~15:10 一般演題 0-18~0-22

座長：中島 英 (JA 徳島厚生連 吉野川医療センター)

0-18 当院での腎代替療法選択外来の現況について

JA 徳島厚生連 吉野川医療センター 泌尿器科¹、看護部²

○尾崎 啓介(おざき けいすけ)¹、三原裕子²、矢野 哲弘¹、中島 英¹、林 秀樹¹、橋本 寛文¹

0-19 当院のCKD 外来受診後の腎機能経過についての検討

JA 徳島厚生連吉野川医療センター

○中島 英(なかしま たけし)、矢野 哲弘、尾崎 啓介、林 秀樹、橋本 寛文

0-20 エコーガイド下導入以降の中心静脈狭窄病変に対するVAIVTの現状

医療法人 尽心会 亀井病院 放射線部¹ 診療部² 徳島赤十字病院 腎臓内科³
徳島大学病院 腎臓内科⁴

○中田 拓史(なかだ たくじ)¹、多田 美穂⁴、松浦 元一³、濱尾 巧²

0-21 Cadaver surgical trainingにおける内シャント造設の試み

1:徳島県立中央病院泌尿器科, 2:徳島大学病院泌尿器科, 3:徳島大学大学院医歯薬学
研究部顕微解剖学分野

○塩崎 啓登(しおざき けいと)¹、堀 克仁²、佐々木 雄太郎²、大豆 本圭²、
布川 朋也²、中西 良一¹、山本 恭代²、山口 邦久²、井崎 博文¹、
高橋 正幸²、富田 江一³、稲井 徹¹、古川 順也²

0-22 徳島県立三好病院における透析用カフ型カテーテル留置術の現状

1) 徳島県立三好病院 泌尿器科、2) 徳島県立中央病院 泌尿器科

○福田 喬太郎(ふくた きょうたろう)^{1, 2}、中西 良一²、宇都宮 聖也²、
塩崎 啓登²、瀬戸 公介²、井崎 博文²